

日本ダンススポーツ連盟(JDSF)技術認定制度のQ&A

鎌倉市ダンススポーツ連盟

技術認定ってなあ〜に？

- ・ ダンスを生涯スポーツとして上手になるために、目標をもって練習が出来るようにダンスの力量のグレード（Grade）が認定されます。
- ・ グレードコースは、スタンダード(ワルツ・タンゴ)部門とラテン(チャチャチャ・ルンバ)部門に分かれており、ダンスの基礎となる技術の習得を目指しています
- ・ グレードには、G6、G5、G4、G3、G2、G1とあり、各々にはアマルガメーションがあります。初めて挑戦する方は、G6からスタートしていただきます。
- ・ グレード1（G1）までの検定に合格すると、公認指導員資格取得の試験を受ける時、実技試験が免除されます。
- ・ グレード1（G1）を合格すると、更に「ハイグレード（HG）」コースがあり、一段と技術向上に役立てることが出来ます。
- ・ 技術認定会を受験した合格者には、JDSFより認定証書が付与されます。

技術認定会って？

- ・ ダンススポーツ愛好家の皆様は、一人でも参加することが出来ます。但し、JDSFの会員を対象とします。特例認定会では非会員でも参加できますが、合格した時は会員登録をお願いします。
- ・ 受験者は、ご自分のダンスの力量を技術認定員より審査されます。そして、その結果にもとづき講評をいただけます。これは受験者の皆様には大変好評です。
- ・ 審査は、受験者を比較して優劣を付けるのではなく各個人の力量を「絶対評価」します。
- ・ 鎌倉市ダンススポーツ連盟では、毎月2回程度、グレード講習会を開催しています。200円/回。是非ご参加下さい。
- ・ 技術認定会は、「模範演技」、「男女それぞれのアマルガメーションのシャドー」、「ペアで音楽に合わせてのダンス」の順に講習があり、その後、審査が行われます。
- ・ 審査の視点は、「ポイズとポスチャー」・「タイミングと音楽」・「フィガー」・「全体的印象」の4項目です。

技術認定を受験するとダンスが上手になるの？

- ・ 技術認定アマルガメーションは、ダンスの「基本」「基礎」となるフィガーで構成されており、最初はG6からスタートします。基本を早く習得する事は、上手になるための近道だと思います。
- ・ ダンスが上手になるには、皆様方自身が「上手になりたい」という向上心が大事です。
- ・ 技術認定の審査の「評価項目とポイント」を心掛けながら練習する事です。
- ・ 上手な方のダンスは、「評価項目とポイント」で、評価が“5”です。その方々を見習って練習し、努力する事が大切です。
- ・ ダンスは楽しい！上手になればもっと楽しくなります。
- ・ 生涯、元気で生活が送れるように、体を鍛える一環としてダンスがあり、技術認定制度に挑戦し、早く基本を身に付けることをお勧め致します。

(お問合せ) 鎌倉市ダンススポーツ連盟
技術認定部 鈴木喜久子 Tel&Fax 0467-45-8020
or 所属する認定サークルの代表者(会長)